

## 総合的な学習の時間学習指導案

北広島町立芸北小学校

授業者 福田 ひとみ

- 1 学年 芸北小学校 第6学年 8名
- 2 単元名 芸北での学びを生かして ～Youは何する芸北で?～
- 3 単元について

### <単元観>

本単元は、学習指導要領解説総合的な学習の時間編第5章第3節「各学校が定める内容とは」に例示された「地域や学校の特色に応じた課題」を参考にして設定した。

「芸北での学び」とは、児童がこれまでに芸北小学校の生活科・総合的な学習の時間で学んできたこと全てを指す。

児童は、生活科の時間に、1・2年生「げいほく山ランド」で芸北地域の山に登り、総合的な学習の時間に、3・4年生「山のめぐみ」で山の木を拾って来て火おこしをし、5年生「せどやま教室」で山の木を切ってせどやま市場に搬入する活動を行った。これらの体験活動を通して芸北の豊かな自然に触れ、自然が芸北の人々の暮らしと密接に関わっていることを学んできた。また、「えがく」「やってみる」「ふりかえる」という本校の学びのスタイルを繰り返し行うことで、児童に育てたい6つの資質・能力（意志力、多面的・多角的な見方・考え方、自己回復力、協働する力、課題解決力、安全・安心をつくる力）を育ててきた。これ以外にも、芸北の高齢者施設やこども園との交流等を通して地域の人・もの・ことについて学んできた。そして、各教科等においても、様々な知識・技能や思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性等を身に付けてきた。

これらの学びを生かして、芸北で暮らす人々の思いや願いを知り、芸北の活性化に向けたプロジェクトを考え、提案し、実行する中で、児童は探究的に学びながらふるさと芸北への愛着を深めるとともに、自分もその一員であるという自覚を高め、自分にできることを進んで考え行動することができるようになることを考える。

### <児童観>

～省略～

### <指導観>

単元の目標達成及び資質・能力向上のため、以下の手立てをもって指導する。

- ① 単元の始めに、自分たちはこれまで「総合・生活」で何を学んだのか、どんなところが成長したのかを振り返り、それを本単元の学習に生かすことができるようにする。
- ② 児童に芸北の「良いところ」「もっと良くなってほしいところ」を話し合わせた上で、芸北在住の方やそれ以外の方にアンケートを取り、その集計結果を整理・分析させる。芸北で暮らす人々やそれ以外の方の生の声と自分たちの思いとを比較することで、芸北の良さや改善点をより自分事として捉えることができ、自ら課題を見出すことや主体的に学ぶことにつながると考える。
- ③ 芸北で活躍されている方をゲストティーチャー(以下 GT)として招き、活動内容や活動を始めた理

由、苦勞、やりがい、芸北への思い等を聞くことで、「自分たちも芸北のために何かやってみたい」という意欲を高める。それをきっかけとして、GT には、単元全体を通して関わっていただく。児童が総合的な学習の時間を行っている時に、本校の空き教室をワーキングスペースとして活用していただき、児童が「質問したい」「考えたことを聞いてもらいたい」「アドバイスをもらいたい」という時に、主体的に相談することができるようにする。そして、児童の良い考えを評価したり、足りない部分をアドバイスしたりしていただく。そうすることで、学習意欲を維持するとともに、より良いプロジェクトにするために向上心をもって取り組ませることができると考える。

- ④ グループ学習をする時には、「進捗状況の確認→これからやるべきことの確認→役割分担→実施」という流れを繰り返させる。そうすることで、自分たちの学習はどこまで進んでいるのかをグループ全員が把握することができるとともに、一人一人が自分の役割を自覚し、責任をもって取り組もうとしたり、足りない部分をお互いに補い合ったりすることもできると考える。また、グループの話合いに積極的に関わることができるようにするために、GT に相談に行く時に、代表で話す人を毎回交代させる。

#### 4 単元の目標

これまで芸北で学んできたことを生かして芸北をより良くするためのプロジェクトを実行することを通して、お互いの考えを認め合いながら自分の役割を果たし、芸北の良さや改善点、より良くするために自分にできることを考え、芸北の一員として進んで行動できるようにする。

#### 5 単元の評価規準とループリック

##### (1) 評価規準【身に付けさせたい資質・能力】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>①課題解決に向けての自分の役割を理解し、お互いに助け合いながら自分の役割を最後までやり切っている。【協働する力】</p> <p>②情報を収集したり、発信したりする上で危険を未然に防ぐ方法を理解し、安全に利用している。【安全・安心をつくる力】</p> <p>③自分の資質・能力の変容は、芸北をより良くすることについて探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。</p>	<p>①「どのような芸北にしていきたいか」という課題解決に向けて自分にできることを具体的に考えている。【課題の設定】</p> <p>②必要な情報を、多様な方法で収集している。【情報の収集】</p> <p>③アンケート結果の共通点や差異点を見つけ、芸北の良さや改善点を明らかにしている。【整理・分析】</p> <p>④芸北をより良くするための自分の考えを、資料を用いて目的に沿って発表している。【まとめ・表現】</p> <p>⑤視点や尺度、発想等を転換しながら、様々な視点で、人や物事を柔軟に捉えている。【多面的・多角的な見方・考え方】</p>	<p>①現時点までの取組の良さや改善点を振り返り、「めざす自分」や学習のめあてを達成するために、次につながる行動を考え、粘り強く実行しようとしている。【意志力】</p> <p>②ストレスを感じても、自分なりの乗り越え方で学習意欲を回復しようとしている。【自己回復力】</p> <p>③自分も芸北の一員であることを自覚し、芸北のためにできることを考えて進んで行動しようとしている。</p>

(2) ルーブリック

資質・能力		2	3
知識・技能	① 【協】	課題解決に向けての自分の役割を理解し、お互いの考えを認め合いながら自分の役割を最後までやり切っている。	課題解決に向けての自分の役割を理解し、お互いの考えの良さを生かしながら、自分の役割を最後までやり切っている。
	② 【安】	情報を収集したり、発信したりする上で危険を未然に防ぐ方法を理解し、安全に利用している。	収集したり、発信したりする情報が正しいかどうかを、複数の情報をもとに判断している。
思考・判断・表現	① 【課】	「より良い芸北にする」という課題解決に向けて自分にできることを具体的に考えている。	「より良い芸北にする」という課題解決に向けて自分にできることを具体的に考えて計画を立てている。
	② 【情】	必要な情報を、多様な方法で収集している。	必要な情報を、効率的な方法で収集している。
	③ 【整】	アンケート結果の共通点や差異点を見つけ、芸北の良さや改善点を明らかにしている。	アンケート結果と自分たちの考えを比較したり関連付けたりして、芸北の良さや改善点を明らかにしている。
	④ 【ま】	芸北をよりよくするための自分の考えを、資料を用いて目的に沿って発表している。	芸北をよりよくするための自分の考えを、資料を効果的に活用しながら目的に沿って発表している。
	⑤ 【多】	視点や尺度、発想等を転換しながら、様々な視点で、人や物事を柔軟に捉えている。	視点や尺度、発想等を転換しながら、様々な視点で、人や物事を柔軟に捉えるとともに、そこから新たな考えを生み出している。
主体的に学習に取り組む態度	① 【意】	現時点までの取組の良さや改善点を振り返り、「めざす自分」や学習のめあてを達成するために、次につながる行動を考え、粘り強く実行しようとしている。	現時点までの取組の良さや改善点を振り返り、「めざす自分」や学習のめあてを達成するために、先を見通して計画を修正し、粘り強く実行しようとしている。
	② 【自】	ストレスを感じても、自分なりの乗り越え方で学習意欲を回復しようとしている。	ストレスを感じても、柔軟に発想の転換をすることで、学習意欲を回復しようとしている。

6 単元の指導と評価の計画・実践記録

節	学びのサイクル	時	学習活動・発問・留意点等	知	思	態	評価方法
1	芸北で暮らす人々の思いや願いを知ろう	えがく 1く5 (4月)	<p>1 これまで学んできた芸北の人、もの、ことを振り返る。</p> <p>今まで芸北小の生活・総合で何を学び、どんな力がついたらかな？</p> <p>1・2年「げいほく山ランド」では、「やればできる!」と思ってあきらめずに頑張る「意志力」が ついた。</p> <p>園児さんや高齢者との交流では、いろんな立場の人のことを考えることで、「多面的・多角的な見方・考え方」が ついた。</p> <p>2 芸北の良さや改善点を考える。</p>		①		<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言</li> <li>・ワークシート</li> <li>・振り返り</li> </ul>
			<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="406 846 922 1131"> <p>ここがいい!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>動物の観察ができる。</li> <li>生き物がいっぱい</li> <li>自然がいっぱい</li> <li>ブナ林が広い</li> <li>たくさんの生き物がいる</li> <li>川が綺麗</li> <li>山菜が取れる</li> <li>空気が美味しい</li> <li>スキー場がある</li> <li>雪でたくさん遊べる</li> <li>音がたくさん聞ける</li> <li>芸北でこそできるスポーツ(スキー)</li> <li>芸北でこそできる大会(スキー)</li> <li>神楽が有名</li> <li>神楽がざかん</li> <li>紅葉が綺麗</li> <li>地域の人の交流</li> <li>みなぐが優しい</li> <li>やさしい人がたくさんいること。</li> </ul> </div> <div data-bbox="933 846 1449 1131"> <p>もっとこうなしてほしい!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>みんながゴミをすてないで欲しい</li> <li>自然を壊さないでほしい</li> <li>リサイクルをしてほしい</li> <li>お祭りをしてほしい</li> <li>コロナで出られなくなったお祭りをしてほしい</li> <li>観光スポットが増えてほしい</li> <li>ビルを建ててほしい</li> <li>お店を増やしてほしい</li> <li>電車が走ってほしい</li> <li>へんげんさんを増やしてほしい(バス・タクシー・バ・自転車)</li> <li>無いです</li> <li>農業をする人が増えてほしい</li> <li>人口を増やしたい</li> <li>人が増えてほしい</li> </ul> </div> </div> <p>3 芸北をより良くするために取り組むという単元の見通しをもつ。</p> <p>4 芸北在住の方やそれ以外の方の思いや願いを知るための調査方法を考える。</p> <p>みんなの考えだけで進めていいの？</p> <p>保護者の思いも聞いてみたい。</p> <p>地域の人や先生の考えも聞いてみたい。</p> <p>みんなの「芸北をこうしたい」という思いを大切に学習を進めよう。</p>				

1 芸北で活躍されている方の話を聞く。(GT3名)

〈内容〉

- ・芸北の良いところ
- ・芸北のもっと良くなるといいなと思うところ
- ・芸北のために取り組んでいること  
(理由、具体的な内容、苦労、やりがい等)
- ・これからの芸北についての思いや願い
- ・子どもたちに望むこと 等

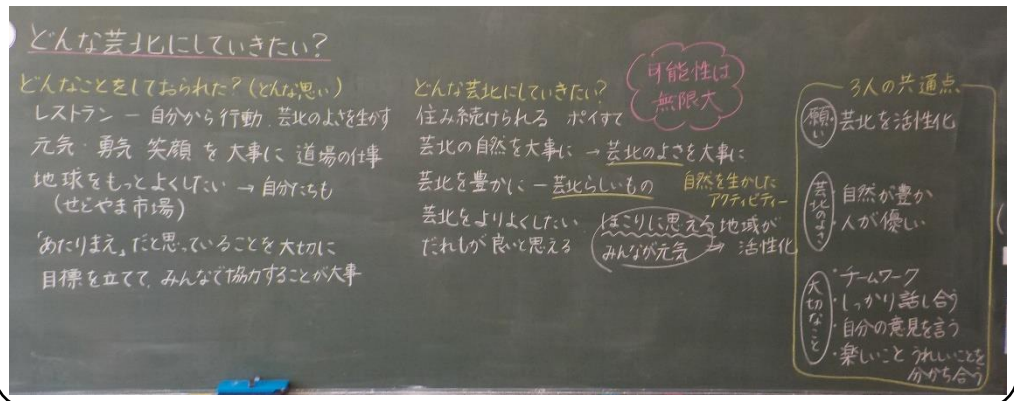


②

③

- ・発言
- ・行動
- ・ワークシート
- ・振り返り

〈GT の話の振り返り〉



2 芸北在住の方、それ以外の方の芸北に対する思いを知るためにアンケートをとる。

〈アンケートの一部〉

芸北への思いアンケート (芸北に在住の方)

私達は、芸北小学校6年生です。  
私達は、総合的な学習で「芸北の学びを生かして～Youは何する芸北で?～」という学習をしています。  
そこで、みなさんが芸北についてどのようなことを思っておられるかを聞かせていただいで、芸北を良くしていくための参考にさせていただきますと思っています。  
よろしければ、ご協力よろしくお願ひします。

1 芸北は好きですか。(はい・いいえ)

2 好きと答えた人はどこが好きですか。

3 芸北のみんなでのような取り組みをしていきたいですか。

4 芸北のいいところやこれからずっと守り続けたいものはなんですか。

〈アンケートの設置場所〉

- ・郵便局 (芸北)
  - ・芸北オークガーデン
  - ・北広島町まちづくりセンター (千代田)
  - ・北広島町図書館 (大朝) 等
- 〈回答して下さった方〉  
芸北に在住 117 名  
芸北以外に在住 52 名

3 得た情報を整理・分析する。

- ・もっと芸北に人が来てほしい。
  - ・良いところを広めていきたい。
  - ・芸北を楽しんでほしい。
- などと思っている人が多いんだね。

6  
6  
9  
(4・5月)  
やってみる

	ふり返る	<p>10 (5月)</p> <p>1 整理・分析した結果から、感じたことや考えたことを話し合う。 (国語科:「聞いて考えを深めよう」友達の意見と自分の考えを比較しながらまとめる力)</p> <p>2 第1節を振り返り、第2節の見通しをもつ。</p>	⑤		<p>・振り返り</p> <p>みなさんの思いを少しでも実現したい!</p>
2 芸北をより良くするために考えた方法を提案しよう	えがく	<p>1〜4 (6月)</p> <p>1 芸北で暮らす人々と自分たちの思いや願い、現状をもとに芸北をより良くするとはどういうことを考える。</p> <p>どうなったら芸北はより良くなる?</p> <p>芸北の良いところを知って、好きになってもらう。</p> <p>もっと楽しい場所になる。</p> <p>そうならば、人がたくさん来てくれるかな。</p> <p>2 プロジェクトを提案するまでの学習計画を立てる。 3 芸北をより良くするためのプロジェクトチームを発足する。(3グループ) 4 第2節の「めざす自分」を考える。</p>	①		<p>・発言 ・ワークシート ・振り返り</p>
	やってみる	<p>5〜18 (6・7月)</p> <p>※ここからは、グループごとに活動する。</p> <p>1 芸北をより良くするためにできそうなことを考え、たくさんの案を出す。 2 プロジェクトの内容を考える時や提案する時のポイントを確認、案を絞っていく。</p> <p>①目的に合っているか ②説得力があるか ③実現可能か</p> <p>3 芸北をより良くするためのプロジェクトを決める。 4 プロジェクトの内容を具体的に考える。</p> <p>5 必要に応じて情報収集を行う。</p>	① ②	② ④ ⑤	<p>① ②</p> <p>・発言 ・行動 ・ワークシート ・発表原稿 ・PP資料 ・振り返り</p> <p>コワーキングスペースで待機してくださっているGTに、必要に応じて相談に行った。</p> <p>※コワーキングスペース：異なる目的をもった人々が作業スペースを共有できる空間のこと。</p>

- 6 考えたことを発表原稿やプレゼンテーション資料にまとめ、発表の練習をする。  
 (国語科：「私たちにできること」提案文章の書き方)
- 7 中間発表会をし、内容について質疑応答や意見交流を行う。(GTにもアドバイスをもらう。)

芸北での学びを生かして～Youは何ぞ芸北で～

① 目的 他グループの提案を聞いて、良き改善点を交流し、自分たちのプロジェクト提案に生かそう。

1グループ「自然を観察ワーク運動会いぞろい」 2グループ「石見街道で自然とふれあおう」 3グループ「芸北ジョギング」自然大好きマン

良い点	改善点 質問	良い点	改善点 質問	良い点	改善点 質問
<ul style="list-style-type: none"> <li>芸北めぐり=ウォーキング</li> <li>みんなが楽しめる</li> <li>自然が観察できる</li> <li>スタンプラリー=簡単</li> <li>アンケートに基づいて</li> <li>体を動かす=三ツ島</li> <li>芸北を知ってもらえる</li> <li>中社会館=参加料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5～80才の理由</li> <li>→幅広い年代</li> <li>しんどくないくらい</li> <li>なぜ雄鹿原?</li> <li>→参加料が少く小景</li> <li>スタンプは? →作る</li> <li>目的は?</li> <li>→注目してほしい場所</li> <li>スタンプ</li> <li>ゆっくり 相手意識</li> <li>アンケートは? →町内町外両方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験を生かす</li> <li>芸北にあるもの</li> <li>芸北の写真→アルバム</li> <li>芸北のよさを生かす</li> <li>(美し 空のおい)</li> <li>スライド=文字の大きさ</li> <li>費用のことも考えている</li> <li>話を聞くと明確</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>草刈りを業者につけろ</li> <li>それなら→自分ら地域の方</li> <li>参加料を減らさないと</li> <li>草刈りの費用に</li> <li>アルバム作成の理由</li> <li>→思い出 手紙に添える</li> <li>知っているかなぜ芸北</li> <li>をよりよくすることになるの</li> <li>→スライドに入れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>芸北の自然を扱って</li> <li>アンケート結果から</li> <li>軽運動=参加料</li> <li>運動が</li> <li>好き</li> <li>ジョギング おもしろい</li> <li>効果まで考えている</li> <li>動きを知りたいこと</li> <li>を合せている</li> <li>アンケート 回答が分かり</li> <li>やすい →みか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビギナーのことは?</li> <li>→体の中はビギナー</li> <li>食べ物は一歩前におく</li> <li>なぜ着ぐるみ? →楽しく</li> <li>自然を好きになる?</li> <li>→観察しながら走る</li> <li>対象=小学生以上</li> <li>特に20～40才</li> <li>園児はあんなに</li> <li>なぜこれ? →</li> <li>「おいの丘」やまに</li> </ul>

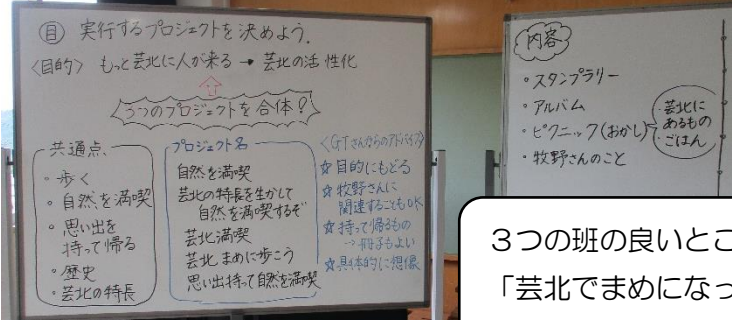
- 8 中間発表会までの「めざす自分」を振り返る。
- 9 発表会に向けて、第2節の「めざす自分」を修正する。
- 10 自己評価や第三者 (GT、他のチームの児童) のアドバイスをもとに、内容に説得力をもたせるように改善する。
- 11 発表練習をする。
- 12 1学期末PTAで発表会をし、それぞれの発表内容の良さと改善点を明らかにする。(GTに意見をもらう。保護者に評価シートを書いてもらう。)



各グループの提案内容

1グループ  
 「芸北でウォーキングしながら  
 スタンプラリー」  
 雄鹿原地区でスタンプラリーをしながら、芸北の自然や注目してほしいところを紹介し、芸北の良さを知ってもらう。

2グループ  
 「自然と触れ合おう!  
 田園ウォーキング」  
 八幡地区をめぐって景色や動植物を写真に撮り、オリジナル写真集を作ってもらおう。後で見返すと、また芸北に行きたいと思ってもらえる。

			<p>3グループ 「芸北ハイニック 自然大好きマン」 植物を観察しながらハイキングをし、休憩にはおやつを食べてピクニック気分を味わってもらう。この2つを合わせてハイニックとした。</p>					
	ふり返る	19 ～ 20 (7月)	<p>1 第2節の「めざす自分」を振り返る。 2 第2節を振り返り、第3節の見通しをもつ。</p>			①		・振り返り
3 考えた方法を実行して芸北をよりよくしよう	えがく	1 ～ 3 (9月)	<p>1 実行するプロジェクトの方向性を話し合っ決定する。(提案の中から一つ選ぶ、それぞれの班の良いところを生かし一つにまとめる。など)</p>  <p>①</p>			①	①	・発言 ・ワークシート ・振り返り
			<p>2 プロジェクトの実行計画を立てる。 (いつ、どこで、だれと、どのように等)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>3つの班の良いところを生かして、 「芸北でまめになってかえるけえ ～芸北大スキースタンプラリー～」 に決定！！</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加計高等学校芸北分校の文化祭で実施→参加者を集めやすい</li> <li>・スタンプラリーをしながら芸北の自然や歴史に触れてもらう→魅力発信</li> <li>・おすすめスポットを紹介するパンフレット→リピート</li> <li>・おやつタイムで芸北リンゴを使ったおやつを紹介→買ってもらう→活性化</li> </ul> <p>(国語科:「みんなで楽しく過ごすために」目的や条件に応じて、計画的に話し合う力)</p> <p>3 第3節の「めざす自分」を考える。</p>					
	やってみる	4 ～ 20 (10・11月)	<p>1 プロジェクトを実行する。(内容や残り時数により、繰り返すことも考える。) (書写:「伝えるって、どういうこと?」ポスターの書き方) (道徳:「ようこそ、菅島」郷土を大切にする心)</p>	① ②	①	②		・発言 ・行動 ・振り返り



スタンプラリーに向けての準備

〈ポスターの掲示場所〉

- ・道の駅（千代田）
  - ・とよひらウイング（豊平）
  - ・北広島町図書館（大朝）
  - ・大暮養魚場（芸北）
- 等



〈スタンプの作成〉

- ・芸北にちなんだ絵
- ・手作りの消しゴムはんこ
- ・作り方を地域の方に教えていただいた。

芸北でまめになってかえるけえ R5.11.19 芸北小学校6年 5 岩本農園

**1 地久院跡**

4月下旬になるときれいな桜の咲くので、見に行ってみてください。

**2 亀山八幡神社**

9月の終わりに、毒草の注意という張りがあるので、ぜひ参加してください。

**3 おたびしよ播**

オレンジ色の畑です。この写真と同じ景色を見つけてみてください。

**4 部塚**

雄鹿原金蔵で咲いた人たちの塚です。近くに塚原の金蔵塚というものもあります。

**5 岩本農園**

りんご以外にも色々な物が出てあるので、お土産にいかがですか。毎年フルーツバスケットもがあるのでお楽しみください。

〈スタンプカードの作成〉

- ・ポイントは雄鹿原地区でおおすすめの5か所
- ・写真付きで参加者の思い出に残るようにする。
- ・裏には雄鹿原地区以外のおすすめスポットを紹介

芸北見どころ大紹介! 芸北小学校 6年生おススメ

**【八幡高原】**

高原の自然館

**【芸北のスキー場】**

サイトスキー場...夏にはジップラインができます。大佐スキー場...チャンピオンコースという上級者向けのコースもあります。191リゾート...コースの途中にジャンプ台があります。

**【霧ヶ谷温泉】**

おーいの丘

**【大暮養魚場】**

アマゴ釣りやアマゴのつかみ取りができます。釣ったアマゴを食べることもできます。

**【溝口】**

毎年春に町道横畑線の道沿いにきれいな桜のトンネルができます。

**ぜひ来てみてください!**

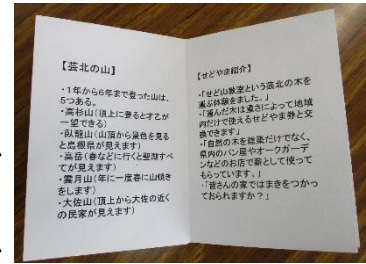
〈おやつタイムの計画〉

- ・岩本農園に行って情報収集
- ・りんごジュースとりんごジャム（クラッカーにつける）に決定



〈情報メモの作成〉

- ・参加者と一緒歩きながら芸北の魅力をアピールするために必要な情報を協力してまとめた。
- ・それぞれのポイントやスタンプの説明だけでなく、1～5年生までの学習で得た知識も盛り込んだ。
- ・会話の中で自然に芸北のアピールができるように、話のきっかけをどのように作るかについても考えた。



〈その他にも・・・〉

- ・当日参加を呼び掛ける看板や横断幕を作る。
- ・それぞれのポイントで出す芸北にちなんだクイズを考える。
- ・参加賞のバッジを作る。 等

スタンプラリー当日

参加者集め ⇒ 芸北以外の方6名、芸北の方 11 名が参加



始めの会





芸北の魅力をアピールしながら歩く



ポイントでスタンプを押してもらい、クイズを出題



			<p>芸北の特産りんごを使った ジュースとジャムの試食</p> 				<p>岩本農園での買い物タイム</p>  <p>ジャムがおいしかった から買って帰ろう。</p>
	<p>21 〜 25 (11・12月)</p> <p>ふり返る</p>	<p>1 プロジェクトに関わってくださった方の感想やアドバイスを聞く。</p>	<div data-bbox="389 734 1466 1272" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p><b>参加者アンケートの結果</b></p> <p>○全員が「スタンプラリーは楽しかった」と回答</p> <p>○スタンプラリーの感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手作りスタンプは宝物になる。スタンプがとても上手ですてきだった。</li> <li>・おもてなしの気持ちと芸北を知ってほしい気持ち、「芸北大スキー！」の気持ちがよく伝わった。</li> <li>・移動している間も芸北に関する話を話してくれてとても楽しめた。 等</li> </ul> <p>○全員が「芸北にまた来たい」と回答</p> <p>○芸北にまた来たい理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節によっていろいろな景色が見られることを教えてもらったから。</li> <li>・短い時間でも魅力が伝わったから。</li> <li>・紹介してくれた乙九日や大暮養魚場に行ってみたいと思った。 等</li> </ul> </div> <p>2 単元の振り返りをし、課題解決の過程を整理する。</p> <p>3 めざす自分を振り返る。(3節、単元全体)</p> <p>4 これから自分が芸北にどのように関わっていきたいかを考える。</p> <p>5 実行したプロジェクトを芸北の人々や地域の小学生等に発信する。</p> <div data-bbox="421 1599 1134 1682" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>2学期末の学習発表参観で、保護者・地域の方に発表</p> </div>	<p>③</p>	<p>③</p>	<p>・振り返り</p>	